

# 図書館・美術館の事業と予定



図書館 2月15日(土) 図書館ボランティア・ティーベアの会による「わくわくお話会」が開催されました。人形劇「まるパン」や大型絵本「よかったねネットくん」の読み聞かせ、手品などが披露されました。



美術館 2月7日(金)～24日(月)、パッチワークサークル向日葵(代表・佐藤久慈子先生)の会員の皆様による「パッチワークキルト展」が開催されました。15日間に訪れた来館者は多数、ひと針ひと針にこめられた作品は多くの方の眼に止まり盛況な賑わいとなりました。

【お知らせ】 毎月広報誌において図書館、美術館のお知らせや事業紹介などをさせていただいていますが、町のホームページ、社会教育施設(アルカディア文化館)をアクセスしていただくと、更に詳しく図書館だよりにおいて内容を確認することができます。ぜひご覧ください。

## 【図書館・美術館の予定】

- ・乳幼児リトミック教室  
4月15日(水)  
午前10時30分～11時30分  
講師：佐野貴子先生/長洞まゆ先生
- ・乳幼児お話し会のんたんのへや  
4月1・8・22日(水)  
午前10時30分～11時30分
- ・わくわくお話し会  
4月25日(土)  
午後1時30分～2時30分  
図書館職員による楽しいお話会!
- ・図書館映画会  
4月25日(土)  
午後3時～4時 後日チラシを配布いたします。

\*イベントは都合により日程変更がある場合があります。ご了承ください。



**早 蕨 展**

南部窯 早蕨

より早く、美しい早蕨が暖か春の訪れを告げる日々が早くはりました。今年も開催になりました。早蕨展(さわらびてん)を開催させていただきます。遠近からの観覧希望の方は事前申し込み、この機会に多くの方のご来館にぜひお越しください。ぜひお早めにお申し込みください。お問い合わせ先、お問い合わせ先を必ずお申し込みください。

主 幹 田中幸子 高橋 早蕨 南信濃美術会事務局 0262-8582 受付 1 TEL・0550-64-4644

**2020年3月1日(日)～3月22日(日)**

【観覧時間】 午前9時30分～午後5時 入館時間午後4時30分まで(土、日、2020年3月4日までは午後5時まで)

近藤浩一路記念南部市立美術館  
〒450-2213 山形県南部市高橋町3-1-1 電話 TEL 0556-62-0202  
【休館日】 日曜日・月曜日(祝祭日) 入館時間 午前9時30分～午後5時

早蕨窯  
観覧無料  
さわらびてん



## NEW 新着図書



「海の十字架」

安部龍太郎著  
文藝春秋  
日本初のクリシタン大名・大村純忠や、宗像氏貞、服部友貞、三好四兄弟、津軽為信、長尾景虎らを描いた全6篇を収録。

「長生きしたいわけではないけれど。」

曾野綾子著  
ポプラ社  
自分の不幸を特別視しない。  
「人生100年時代」を穏やかにまっとうするための心得を伝える。



「うちの父が運転をやめません」

垣谷美雨著  
KADOKAWA  
高齢ドライバーの父親に運転取りやめの説得を試みることに  
より家族が新たな一歩を踏み出す。心温まる家族小説。

「生きるための辞書」

北方謙三著  
新潮社  
歳月を経た今だからこそわかる、家族の情、友の痛み、旅の意味。男気に満ちた北方謙三の至言が満載。



「言の葉は、残りにて」

佐藤雫著  
集英社  
第32回小説すばる新人賞を受賞してデビュー。小説すばるに抄録掲載し単行本化。

「茶聖」Sen no Rikyu

伊東潤 著  
幻冬社  
利休は何を企んでいたのか。その謎めいた心根と切腹の真相に迫る歴史大河ロマン。



医師がすすめる「抗酸化ごま生活」  
伊藤明子著  
アスコム  
抗酸化アーモンドごま・抗酸化きなごまなど医師が考えた6つの抗酸化ごまの効果を紹介。

「話すチカラ」

齋藤孝著  
ダイヤモンド社  
雑談からプレゼン、交渉、会話まで、すべてが上達する「話すチカラ」について縦横無尽に語りつくす。



山崎聡一郎 著  
弘文堂

法律は自分を守るチカラになる！

小学生でも読めるように漢字にはすべてふりがなをつけ、法律用語もわかりやすく、イラストつきで解説。大人でも知らないことがたくさんある法律の世界、様々なことがおこる時代だからこそ家族で読んで、社会のルールを話し合ってみるのも良いかもしれません。



坂東眞理子著  
小学館

人生100年時代の70代は貴重な黄金時代。「意識して上機嫌に振る舞う」「終活は急ぎすぎない」「子どもに期待してはいけない」など、70代をすこやかに快く生きるための、たしなみを紹介しています。

